

# たすけあい訪問介護センター

(香取市・香取海匠圏域)

## ■ 事業所データ

- ・ サービス種別：訪問介護
- ・ 所在地：香取市岩部1095-1
- ・ 利用者数：59名
- ・ 職員数：8名（内訳：常勤6名、非常勤2名）



## ■ 取り組みの概要

- ・ 年度当初に伴走支援者とともに実施した「因果関係図づくり」において、洗い出した「**間接業務にかかる時間が多い**」という課題に対して解決策を実行し、利用者へのサービスの質は変えることなく、サービス責任者をはじめとする職員の負担を減らした。
- ・ 具体的には、サービス責任者が実施していた「シフトの作成」や「作成したシフトのホワイトボードへの転記」という業務が負担だったため、
  - ① **訪問ルート最適化システムである「ZEST」の導入**
  - ② PCで作成したシフトを転記することなく、接続するのみで大画面に投影できる**デジタルディスプレイの導入**
  - ③ 介護ソフト「**CARE KARTE**」付属の**ケアコネ（チャットツール）**の活用による職員間の円滑なコミュニケーションや情報共有を行った。

## ■ 取り組みのポイント

- ・ **【第三者による支援】** 伴走支援による「第三者の視点」が入ることでホワイトボードへの転記等の慣例化していた業務の効率化に成功した。
- ・ **【チャットツール活用】** 利用者家族への情報共有を紙媒体で実施していたが、チャットツールにて共有することに同意をいただいた上で、紙媒体での情報共有をなくした。

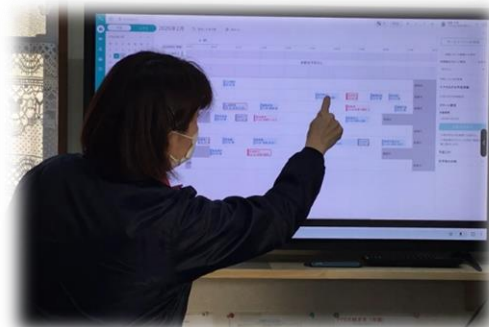
## ■ なぜ「訪問支援機器・情報共有ツール」の業務改善に取り組んだのか



プロジェクトリーダー 佐久間さん

訪問予定の作成はソフトを導入していましたが、すべてを手動で行っており、時間がかかっていました。また、職員間での予定共有は、ホワイトボードに転記し写真をとって共有するなど、訪問予定のためかなりの時間を費やしていました。

訪問予定が誰でも作れるようになり、ホワイトボードの転記の時間を削減できればと考えました。



## ■ 「介護業務支援機器・情報共有ツール」の活用にあたっての課題と工夫した点



管理者 佐藤さん

### ・【課題】 訪問予定作成ソフトの変更に対する苦慮

- ソフトを繰り返し使用することで慣れていきました。また、予定を何度も転記する手間がなくなり、業務の効率化につながりました。

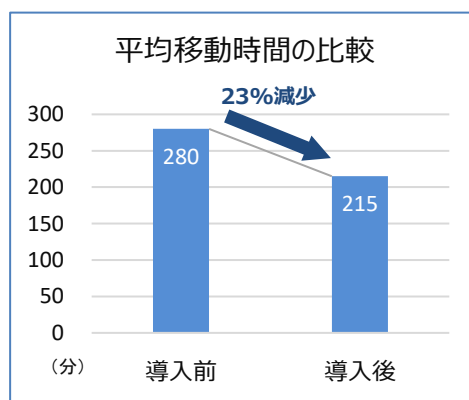
※情報共有の電子化にあたり、ご家族や利用者様の理解を得られるか不安でしたが、特段の混乱なく、すんなりと電子化に納得してもらい移行することができました。なお、当事業所との情報共有のためにチャットツールの利用を希望するご家族もいました。登録ができない等の理由により普及は拡大していませんが、少しずつ増えてきています。今後は、こうした点についてもサポートができればと考えています。

## ■ 数字で見る「業務改善」の成果



成果指標：移動時間、記録用紙枚数

- ・ ZESTの活用により訪問ルートが最適化され、**移動時間が23%減少**した。また、特定職員に偏っていた**訪問先の担当者の変更・分散にも成功**した。
- ・ 介護記録を電子化することで、記録用紙の削減に成功した。その結果、記録用紙の保存の必要がなくなったので、業務スペースが広がった。



## ■ これから「業務改善」に取り組む事業所へのメッセージ



プロジェクトリーダー 佐久間さん

記録の電子化については、利用者やご家族に理解を得られるか、また記録の控えがなくなることへの不安などから、これまで進めることができずにいましたが、今回の取組がきっかけとなり、電子化を進めることができました。実際に導入してみると考えていたような混乱はなく、また先入観から大変だと思っていた入力業務も、慣れてくるとタブレットでの入力の方が楽だと感じる職員が多く、電子化にして良かったと感じています。今後はチャットツールを普及させ、ご家族や他事業所との情報共有をより円滑にできるようにしていきたいと思えます。

最初は、今までやっていた事がなくなる不安や抵抗感がありましたが、「まずはやってみる」を合言葉に全員で取り組むことが大切だと感じました。これから取り組みをされる皆さんもぜひ一歩踏み出してみてください。

## ■ 業務改善の年間スケジュール

6月	業務改善の取り組み開始宣言	11月	ZEST（訪問事業所向け介護業務支援機器）等を導入
7月	施設の課題の洗い出し	12月	業務改善後の業務時間等を測定
8月	導入計画書の作成（～11月）	1月	PJチームで取り組みの振り返り
9月	介護テクノロジー補助金申請 利用者家族に紙廃止等について説明	2月	事業所全体で取り組みの振り返り
10月	業務改善前の業務時間等を測定	3月	成果発表会で事例報告